

東芝 予想と実際

決算期	売上高(億円)				%	純利益(億円)				予想売上と 利益関係	予想利益と 結果関係	問題点指摘事項	
	予想	実際	差	%		予想	実際	差	%				
1	21.3	67,000	66,545	-455	-1	-2,800	-3,435	-635	-23	減	減赤	赤	売上減、利益減で一般論として理解可能
2	22.3	64,000	63,816	-184	0	-500	-197	303	61	減	増赤	赤	売上が予想より184億円減なのに、赤字が予想より303億円減(303億円の利益増)は不可解
3	23.3	66,000	63,985	-2,015	-3	1,000	1,378	378	38	減	増黒	黒	売上が予想より2015億円も減っているのに、利益が予想より378億円も増えるのは不可解
4	24.3	62,000	61,003	-997	-2	650	737	87	13	減	増黒	黒	売上が予想より997億円も減っているのに、利益が予想より87億円増えているのは不可解
5	25.3	61,000	58,003	-2,997	-5	1,100	775	-325	-30	減	減黒	黒	売上が予想より2997億円も減っているのに、利益が予想より325億円しか減らないのは不可解
6	26.3	63,000	65,025	2,025	3	1,000	508	-492	-49	増	減黒	黒	売上が予想より2025億円も増えているのに、利益が予想より492億円も減っているのは不可解
7	27.3	67,000	66,559	-441	-1	1,200	-378	-1,578	-132	減	減赤	転落	売上が予想より441億円しか減っていないのに、利益が予想より1578億円も減っているのは不可解 しかも黒字予想が一転、赤字転落も不可解(期末1ヶ月前の予測なのに)
8	28.3	62,000	56,687	-5,313	-9	-7,100	-4,600	2,500	35	減	増赤	赤	売上が予想より5313億円も減っているのに、赤字が予想より2500億円減(利益2500億円増)は不可解
9	29.3	55,200	48,700	-6,500	-2	-3,900	-9,500	-5,600	-144	減	減赤	赤	売上減、利益減で一般論として理解可であるが、売上が予想より6500億円減、利益が予想より5600億円減は不可解。期末まで1ヶ月前の予測にしては、金額大で不可解
10	30.3	39,000	39,475	475	1	5,200	8,040	2,840	55	増	増黒	増	売上が予想より475億円しか増えていないのに、利益が予想より2840億円も増えているのは不可解
11	31.3	36,300	36,935	635	2	8,700	10,132	1,432	16	増	増黒	増	売上が予想より635億円しか増えていないのに、利益が予想より1432億円も増えているのは不可解
12	2.3	34,300	33,898	-402	-1	-1,520	-1,146	374	25	減	増赤	減	売上が予想より402億円減っているのに、赤字が予想より374億円減っている(利益増)のは不可解
13	3.3	30,700	30,543	-157	-1	980	1,139	159	16	減	増黒	増	売上が予想より157億円減っているのに、利益が予想159億円増えているのは不可解
14	4.3	33,440	33,369	-71	0	1,500	1,946	446	30	減	増黒	増	売上が予想より71億円減っているのに、利益が予想より446億円増えているのは不可解
計		740,940	724,543	-16,397	-2	5,510	5,399	-111	-2				14年間のトータルで見た場合、減収・減益で決定的違和感はないが、14期内訳としてみた場合、不可解、理解しがたい期が多すぎる。 ①減収・減益4期は、理解可 ②増収・増益の2期も理解可 ③増収・減益の1期、理解しがたい(26期) ④減収・増益の7期は、更に理解しがたい、(特に28期、-5313, +2500)